

Priority from

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A)

平3-197575

⑬ Int. Cl.

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成3年(1991)8月28日

C 09 G 1/00
B 01 J 13/00
C 09 K 3/14B 6516-4H
X 6345-4G
7043-4H

審査請求 未請求 請求項の数 28 (全8頁)

⑮ 発明の名称 コロイド状シリカ研磨性スラリー

⑯ 特 願 平2-129344

⑰ 出 願 平2(1990)5月21日

優先権主張 ⑱ 1989年6月9日 ⑲ 米国(US) ⑳ 363834

⑳ 発 明 者 チャールズ シー、ベ アメリカ合衆国、イリノイ 60504、オーロラ、リッジ
イン ロード 2545

㉑ 出 願 人 ナルコ ケミカル カ アメリカ合衆国、イリノイ 60563-1198、ネイバービ
ンパニー ル、ワン ナルコ センター(番地なし)

㉒ 代 理 人 弁理士 齊 木 朗 外3名

明 細 書

1. 発明の名称

コロイド状シリカ研磨性スラリー

2. 特許請求の範囲

1. コロイド状シリカ、研磨速度促進剤、殺菌剤及び殺生物剤を含んで成る、コロイド状シリカスラリー。

2. 該コロイド状シリカが約1~60%の範囲の量で存在し、該研磨速度促進剤が約1~5%の範囲の量で存在し、該殺菌剤が約0.10~1.25%の範囲の量で存在し、そして該殺生物剤が約0~500 ppmの範囲の量で存在する、請求項1記載のコロイド状シリカスラリー。

3. 該殺菌剤が約0.25~0.75%の範囲の量で存在する請求項2記載のコロイド状シリカスラリー。

4. 該殺菌剤が約0.5~0.75%の範囲の量で存在する請求項3記載のコロイド状シリカスラリー。

5. 該殺生物剤が約65~100ppmの範囲の量で存

在する、請求項2記載のコロイド状シリカスラリー。

6. 該コロイド状シリカスラリーが更に殺菌剤を含む請求項1記載のコロイド状シリカスラリー。

7. 該殺菌剤が約0~2.0%の範囲の量で存在する請求項6記載のコロイド状シリカスラリー。

8. 該殺菌剤が約0~0.8%の範囲の量で存在する請求項7記載のコロイド状シリカスラリー。

9. 該殺菌剤が約0.1~0.5%の範囲の量で存在する請求項8記載のコロイド状シリカスラリー。

10. 該コロイド状シリカが約4~200ナノメートルの範囲の最終粒子サイズを有する請求項1記載のコロイド状シリカスラリー。

11. 該コロイド状シリカが、約50~100ナノメートルの範囲の最終粒子サイズを有する請求項1記載のコロイド状シリカスラリー。

12. 該コロイド状シリカが約1~60%の範囲の固体、約4~200ナノメートルの範囲の粒子サイ

(1)

(2)